

# 取扱説明書

## ロギングデータ読み取り装置 GOC200-70



本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に、本書をよくお読みいただき、内容に従って正しくご使用ください。  
また、お読みになった後も、本書をすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

株式会社 **ガステック**

IM19GOC20070J1

<b>1</b>	<b>はじめに</b> .....	<b>4</b>
1.1	はじめに .....	4
1.2	安全にお使いいただくために .....	5
1.2.1	安全上の注意 .....	5
1.2.2	取り扱い上の注意 .....	5
1.2.3	廃棄方法 .....	5
<b>2</b>	<b>製品の構成と機能</b> .....	<b>6</b>
2.1	セット内容を確認する .....	6
2.2	各部の名称と機能 .....	7
2.3	知っておいていただきたいこと .....	7
2.3.1	ロギングデータの読み取り方式について .....	7
2.3.2	読み取り可能なロギングデータ .....	8
2.3.3	読み取りモード .....	11
2.3.4	ロギングデータ読み取りソフト GasLogReader .....	12
<b>3</b>	<b>初めてのご使用前に</b> .....	<b>14</b>
3.1	GasLogReader をダウンロードする .....	14
3.2	デバイスドライバーをパソコンにインストールする .....	14
3.3	GasLogReader の利用規約・プライバシーポリシーを確認する .....	17
<b>4</b>	<b>使用方法</b> .....	<b>19</b>
4.1	使用前の準備 .....	19
4.1.1	準備から使用への流れ .....	19
4.1.2	本製品をパソコンに接続する .....	20
4.1.3	GOC-200 をロギングデータ読み出しモードにする .....	21
4.2	使用する .....	22
4.2.1	ロギングデータを読み取る .....	22
4.2.2	ロギングデータを保存する .....	26
4.3	電源を切る .....	27
<b>5</b>	<b>メンテナンス</b> .....	<b>28</b>
5.1	お手入れ .....	28
<b>6</b>	<b>故障かな？と思ったら</b> .....	<b>29</b>
6.1	こんなときは .....	29

6.2 エラーメッセージ .....	30
<b>7 仕様 .....</b>	<b>32</b>
7.1 仕様 .....	32
<b>8 アフターサービスと保証書 .....</b>	<b>33</b>

1

2

3

4

5

6

7

8

9

# 1 はじめに




## 1.1 はじめに

### お願い



- 本書では、安全にご使用いただくための注意事項を「1.2 安全にお使いいただくために」に記載しています。ご使用前に必ずお読みください。
- 本製品を貸与・譲渡するときは、本書を本製品に添付してお渡しく下さい。
- 本書を紛失または損傷した場合は、速やかに最寄りの弊社営業所または販売店にお問い合わせください。

### 凡例

本書では、本製品を安全に使用するうえでの注意事項を、危険や損害の大きさと切迫の程度に応じて次のように区分し、シンボルマークとともに示しています。いずれも、ご使用になる方や他の人の安全に関わる重大な内容です。本製品を安全にご使用いただくために、本書および製品本体に示された注意事項を必ずお守りください。

 <b>危険</b>	使用者が死亡または重傷を負う可能性が高いこと
 <b>警告</b>	使用者が死亡または重傷を負う恐れがあること
 <b>注意</b>	使用者が軽傷を負う恐れがあること

また、故障を防ぐための注意事項やアドバイスを、次のシンボルマークとともに示しています。

 <b>お願い</b>	本製品や付随するものが故障する恐れがあること
 <b>ポイント</b>	本製品を使用するにあたってのアドバイス

### おことわり

- 本書の著作権は、株式会社ガステックが所有しています。したがって、当社の許可無く内容の一部または全部を転載・複製することはできません。
- 本書に示す図やイラストは、形、大きさ、位置が実物と異なる場合があります。

## 1.2 安全にお使いいただくために

- 本製品は、ロギングデータ読み取り装置です。当社の装着形酸素・一酸化炭素検知警報器 GOC-200のロギングデータ読み取り以外の目的で使用しないでください。上記項目に反する状況で発生した事故については、一切の責任を負いかねます。

### 1.2.1 安全上の注意



#### 警告

- **GOC-200 はロギングデータ読み出しモードで使用しない**  
ガス濃度の測定ができないことによる酸素欠乏症の原因
  - ・ロギングデータ読み出しモードでは、ガス濃度の監視はできません。本製品でのロギングデータ読み取り終了後、GOC-200の電源を切ってください。（→P.27「4.3 電源を切る」）  
次に電源を ON にすると通常モードで動作します。

### 1.2.2 取り扱い上の注意

- アルコールなどの有機溶剤を使用して洗浄しないでください。
- 水に浸けて洗浄しないでください。
- 50℃以上の高温または-10℃未満の低温の場所で保管しないでください。
- 直射日光の当たる場所に保管しないでください。
- 通信するガス検知器との距離や遮蔽物、電波状況（Wi-Fi、電子レンジなどによる電波障害）によって無線通信が正しく行われない場合があります。
- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- USB ケーブルは接続機器の USB コネクタに直接接続してください。USB ハブや USB 延長ケーブルを使用すると正しく動作しない場合があります。

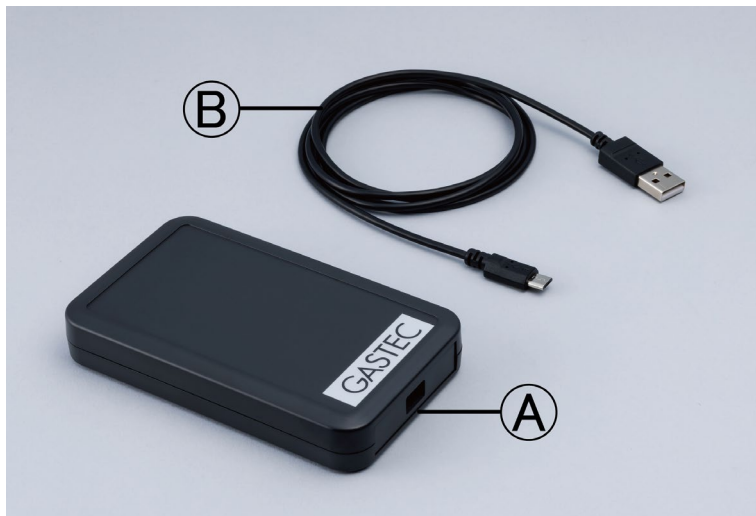
### 1.2.3 廃棄方法

- 本製品を廃棄する際は、産業廃棄物として「廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従って処理するか、地方自治体および事業所の規定に従って処理してください。

## 2 製品の構成と機能

### 2.1 セット内容を確認する

初めてのご使用前に、本体および同梱品がすべてそろっていることを確認してください。



記号	品名	型式	数量
Ⓐ	本体	GOC200-70	1
Ⓑ	USB ケーブル(A-MicroB タイプ)		1
取扱説明書(本書) 保証書付き			1

## 2.2 各部の名称と機能

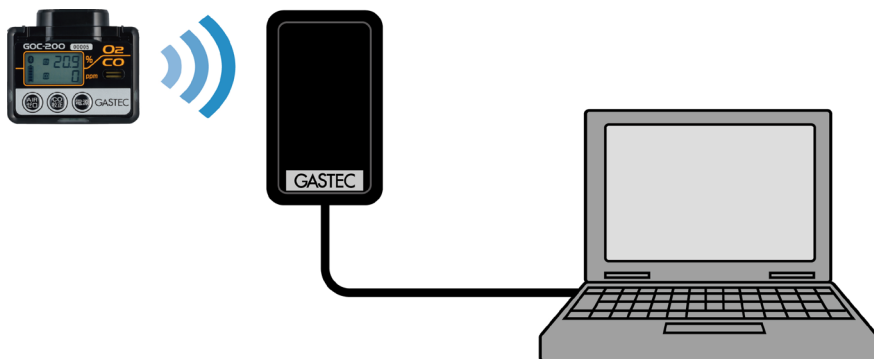


記号	名称	説明
Ⓐ	USB2.0 Micro-B コネクタ	USB ケーブルを接続します。

## 2.3 知っておいていただきたいこと

### 2.3.1 ログングデータの読み取り方式について

本製品はパソコンと接続し、Bluetooth®無線技術により装着形酸素・一酸化炭素検知警報器 GOC-200に保存されているログングデータを読み取る装置です。読み取ったデータを用いると日々の作業時における毒性ガスの暴露状況の確認や、事故発生時の状況の把握ができます。現場の安全管理にお役立てください。



ログングデータ読み取り時の構成（イメージ）

### ●電波法認証

本製品は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けた無線設備を内蔵しております。



018-200152

### ポイント

- 通信するガス検知器との距離や遮蔽物、電波状況（Wi-Fi、電子レンジなどによる電波障害）によって無線通信が正しく行われない場合があります。
- USB ケーブルは接続機器の USB コネクタに直接接続してください。USB ハブや USB 延長ケーブルを使用すると正しく動作しない場合があります。

## 2.3.2 読み取り可能なロギングデータ

本製品で読み取り可能な装着形酸素・一酸化炭素検知警報器 GOC-200に記録されるロギングデータは、以下の表の通りです。

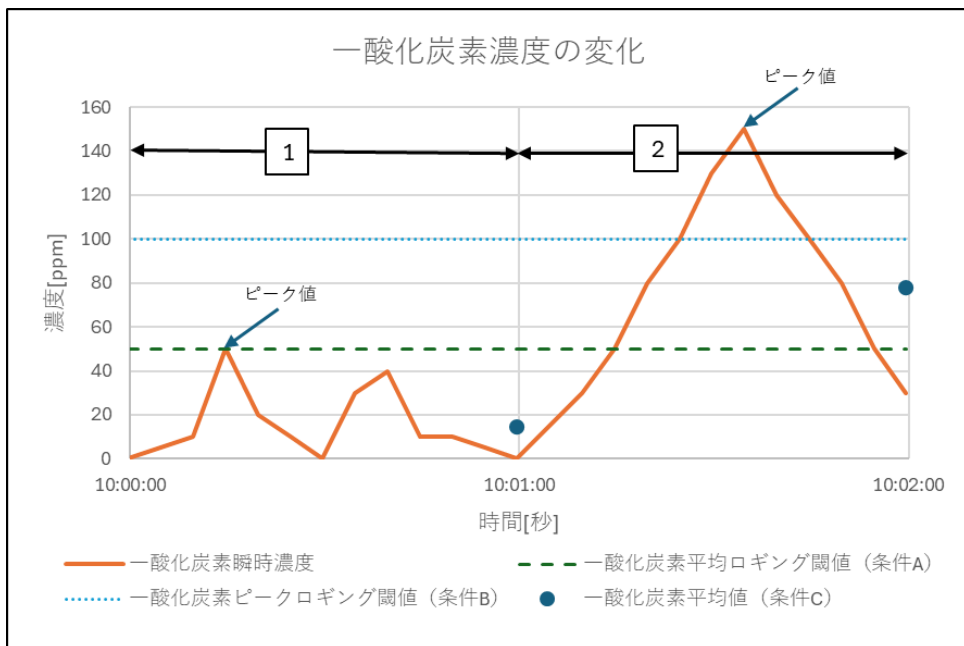
記録するデータ			記録条件	データ数（時間）
ガス	条件	濃度		
一酸化炭素	A	1分間平均値	50ppm 以上	1200個（20時間）
	B	1分間ピーク値	100ppm 以上	1200個（20時間）
	C	1分間平均値	全てのデータ（閾値なし）	2040個（34時間）
酸素	B	1分間ピーク値	19.5%以下または23.0%以上	1200個（20時間）
	C	1分間平均値	全てのデータ（閾値なし）	2040個（34時間）
電源の入切			測定モードの電源の入切を記録する。電源を入れた時で1個、切った時で1個とする。	190 個

### ポイント

- データ数がいっぱいになった場合は、最も古いデータに上書きします。
- GOC-200の内部の時計は電池を入れてから経過した時間のみを計測しています。
- それぞれのロギングデータを記録した日時は読み出しに使用したパソコンと GOC-200の内部の時計により計算し、表示します。読み出し前に使用するパソコンの日時が合っていることを確認してください。



- 5日以上電池を抜いたときなどは、内部の時計が停止するため、記録されているロギングデータの発生時間が確認できないことがあります。
- 内部の時計が止まった状態でも新しい電池を取り付けると、内部の時計が正常に再起動され、再取り付け後のロギングデータを記録した時間は正しく読み取ることが可能です。
- ロギングされるデータの例を以下に示します。  
例：10:00~10:02での一酸化炭素、酸素濃度の変化



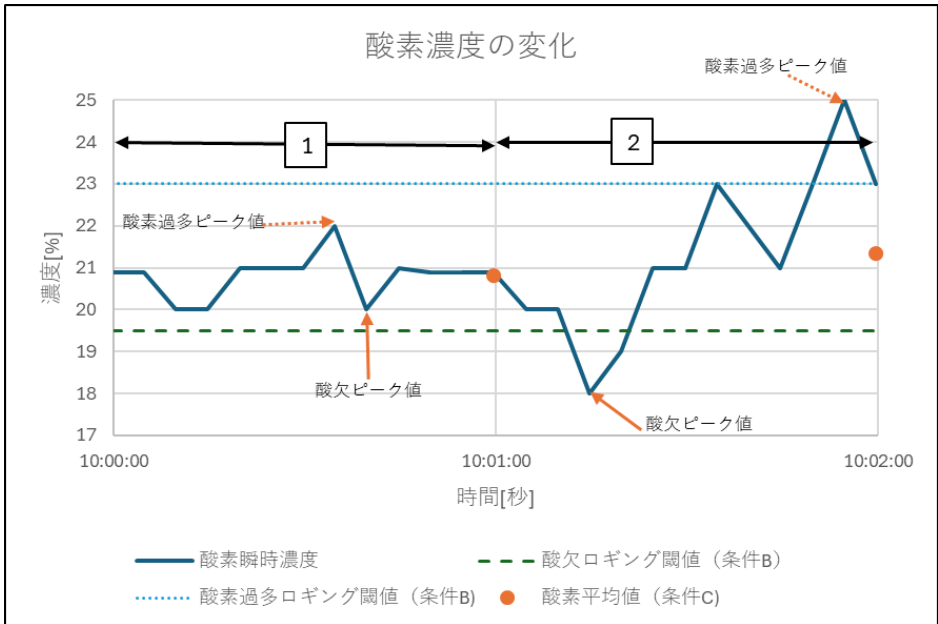
1の区間では閾値（点線および破線の値）を超える濃度がないため、条件(C)のみ該当し、1分間の平均値（15ppm、●の値）と時間(10:01)を記録します。

2の区間では、1分間の平均値（78ppm、●の値）が50ppm以上（破線より上）になっているため、条件(A)に該当しています。また瞬時濃度が100ppm以上（点線より上）になっているため、条件(B)に該当しています。

よって、

- ・条件(A)：閾値を超えた場合の1分間の平均値(78ppm)、時間(10:02)
- ・条件(B)：閾値を超えた場合の1分間のピーク値(150ppm、矢印の部分)、時間(10:02)
- ・条件(C)：1分間の平均値(78ppm)、時間(10:02)

を記録します。



1の区間では閾値（点線および破線の値）を超える濃度がないため、条件(C)のみ該当し、1分間の平均値（20.8%、●の値）と時間(10:01)を記録します。

2の区間では、酸素瞬時濃度が19.5%以下（破線より下）および23.0%以上（点線より上）になっているので、どちらも条件(B)に該当しています。

よって、

- ・条件(B)：閾値を超えた場合の1分間の酸素濃度最小値（18.0%、実線矢印の部分）、時間(10:02)
  - ・条件(B)：閾値を超えた場合の1分間の酸素濃度最大値（25.0%、点線矢印の部分）、時間(10:02)
  - ・条件(C)：1分間の平均値（21.3%、●の値）、時間(10:02)
- を記録します。

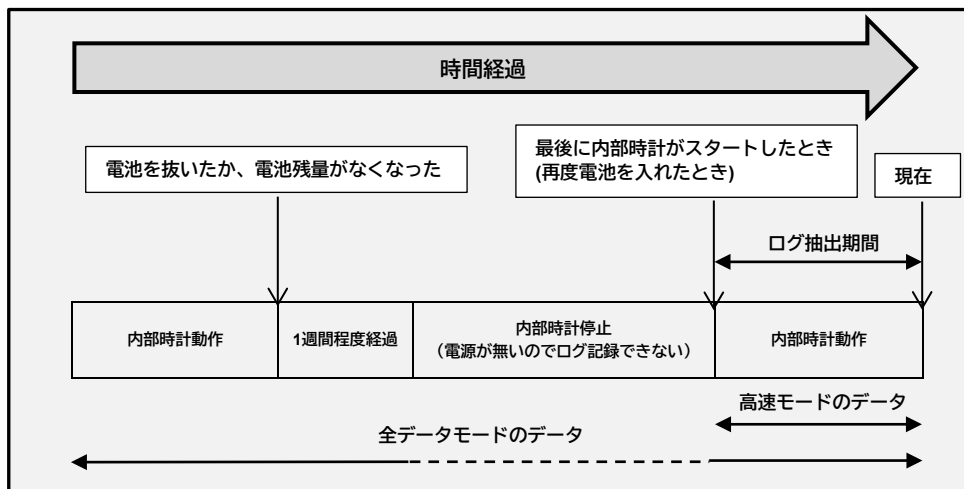
### 2.3.3 読み取りモード

読み取りモードは高速モードと全データモードの2種類があります。  
各モードの仕様については下表の通りです。

モード	高速モード(通常)	全データモード
時間が確認できる「ログ抽出期間」のロギングデータ	濃度、電源入/切と、それらの発生時間を表示する。	濃度、電源入/切と、それらの記録時間を表示する。
時間が確認できない「ログ抽出期間」より前のロギングデータ	表示しない。	濃度、電源入/切を表示する。 記録時間は「????/??/?? ??:??」と表示する。
通信時間	表示するデータのみ通信するので短時間で完了する。(データ量により通信時間が1秒~1分程度)	メモリー内の全データの通信を行うので、1分程度かかる。

#### ポイント

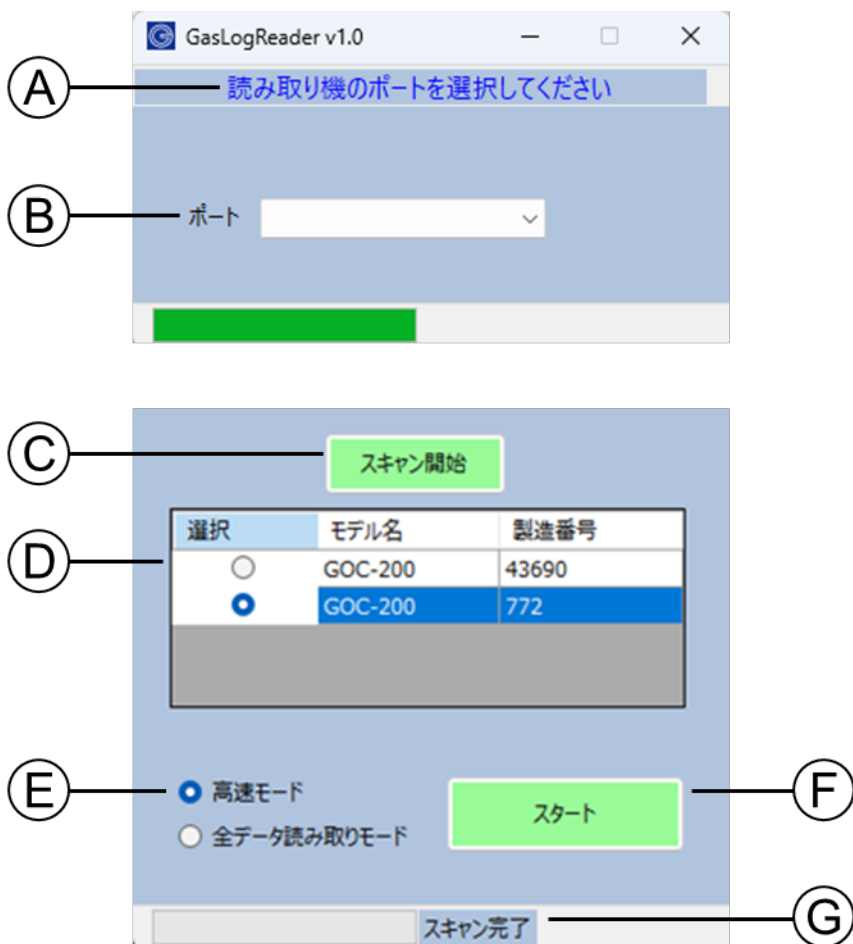
- 「ログ抽出期間」とは、[最後に GOC-200の内部の時計がスタートしたとき]から[現在]までの期間のことを呼んでいます。この期間は、記録時間を計算して表示することができます。

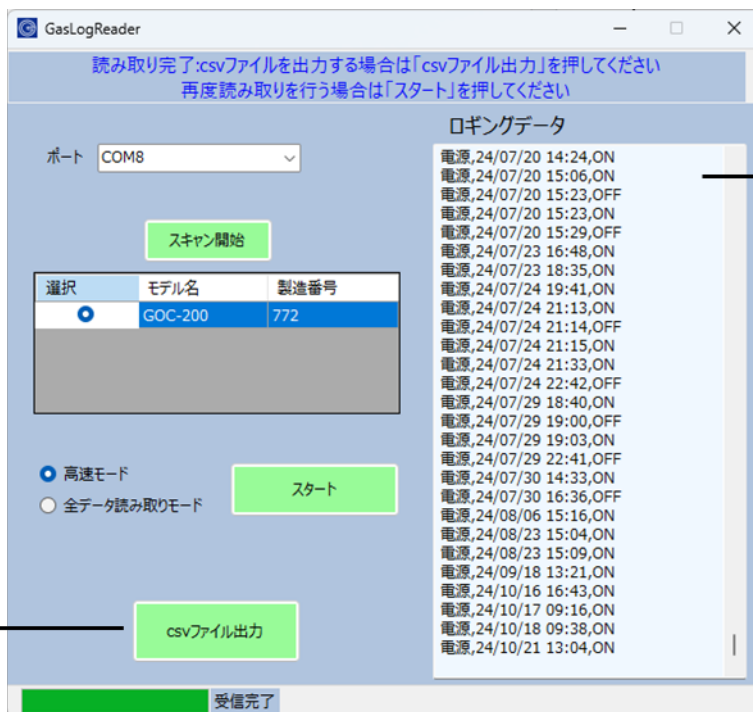


## 2.3.4 ロギングデータ読み取りソフト GasLogReader

本製品を使用するには別途パソコンとロギングデータ読み取りソフト(以下 GasLogReader)が必要です。

GasLogReader の画面の説明は以下の通りです。





記号	説明
Ⓐ	操作手順の説明(青色)とエラーメッセージ(赤色)が表示されます。
Ⓑ	本製品を接続したポートを選択します。
Ⓒ	周囲にある通信可能な GOC-200 をスキャンします。
Ⓓ	スキャン結果を表示します。
Ⓔ	読み取りモードを選択します。
Ⓕ	読み取りを開始します。
Ⓖ	現在の動作状態を表示します。
Ⓗ	読み取ったロギングデータが表示されます。
Ⓘ	ロギングデータを CSV 形式で出力します。

## 3 初めのご使用前に

### 3.1 GasLogReader をダウンロードする

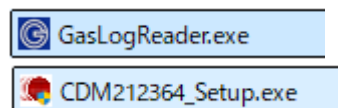
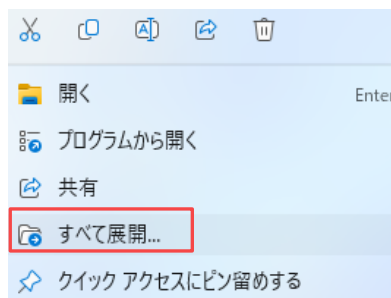
#### 1 ガステックのホームページから GasLogReader の Zip ファイルをダウンロードする

下記の場所から GasLogReader の Zip ファイルをダウンロードしてください。

[\[https://gastec-software.com/gas-log-reader\]](https://gastec-software.com/gas-log-reader)

#### 2 Zip ファイルを解凍する

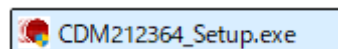
ダウンロードした Zip ファイル上で右クリックして、「すべて展開…」を選択してください。解凍したフォルダに「GasLogReader.exe」と「CDM212364\_Setup.exe」が含まれています。お好きな場所に保存してください。



### 3.2 デバイスドライバーをパソコンにインストールする

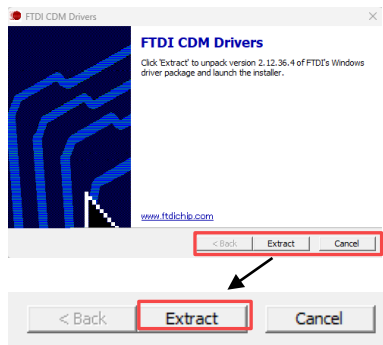
#### 1 インストーラーを起動する

P.14 「3.1 GasLogReader をダウンロードする」でダウンロードしたインストーラー「CDM212364\_Setup.exe」を起動してください。



## 2 「Extract」を押す

起動後、右のような画面が表示されます。「Extract」を押してください。



## 3 「次へ」を押す

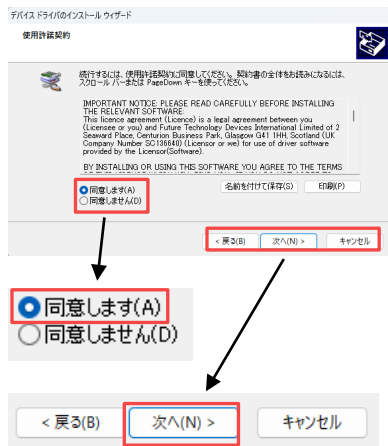
右の画面が表示されるので、「次へ」を押してください。



## 4 インストールを開始する

右の画面が表示されます。下記手順に従ってください。

- 1 契約書の内容を確認する
- 2 「同意します」にチェックを入れる
- 3 「次へ」を押す  
インストールがスタートします。



## 5 「完了」を押して、インストールを終了する

ドライバーがインストールされ右の画面が表示されます。「完了」を押して終了してください。



### ポイント

- 右のようなメッセージが表示された場合は、すでにデバイスドライバーがインストールされています。「完了」を押して終了してください。

### デバイスドライバのインストールウィザードの完了

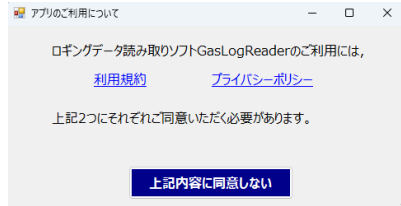
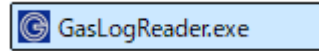
現在インストールされているソフトウェアが、デバイスドライバのインストールウィザードのソフトウェアと一致するデバイスにインストールされているため、ソフトウェアはインストールされませんでした。



## 3.3 GasLogReader の利用規約・プライバシーポリシーを確認する

### 1 GasLogReader を起動する

P.14「3.1 GasLogReader をダウンロードする」でダウンロードした GasLogReader.exe を起動してください。  
右のような画面が表示されます。



3

初めての  
ご使用前に

#### ポイント

- 利用規約・プライバシーポリシーに同意済みの場合は表示されません。
- 利用規約・プライバシーポリシーにご同意いただけない場合は、GasLogReader の使用はできません。

### 2 「利用規約」を押して、利用規約を確認する

最後までスクロールして、利用規約をご確認ください。

### 3 「利用規約に同意する」にチェックする

同意する場合はチェックしてください。

利用規約に同意する

### 4 「プライバシーポリシー」を押して、プライバシーポリシーを確認する

最後までスクロールして、利用規約をご確認ください。

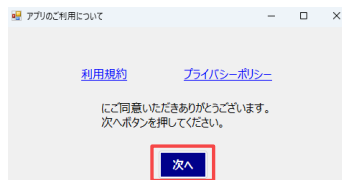
### 5 「プライバシーポリシーに同意する」にチェックする

同意する場合はチェックしてください。

プライバシーポリシーに同意する

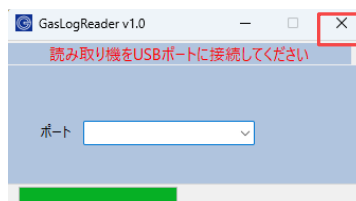
## 6 「次へ」を押す

利用規約・プライバシーポリシーの両方に同意すると右のような画面が表示されます。下部の「次へ」ボタンを押してください。



## 7 「×」を押して閉じる

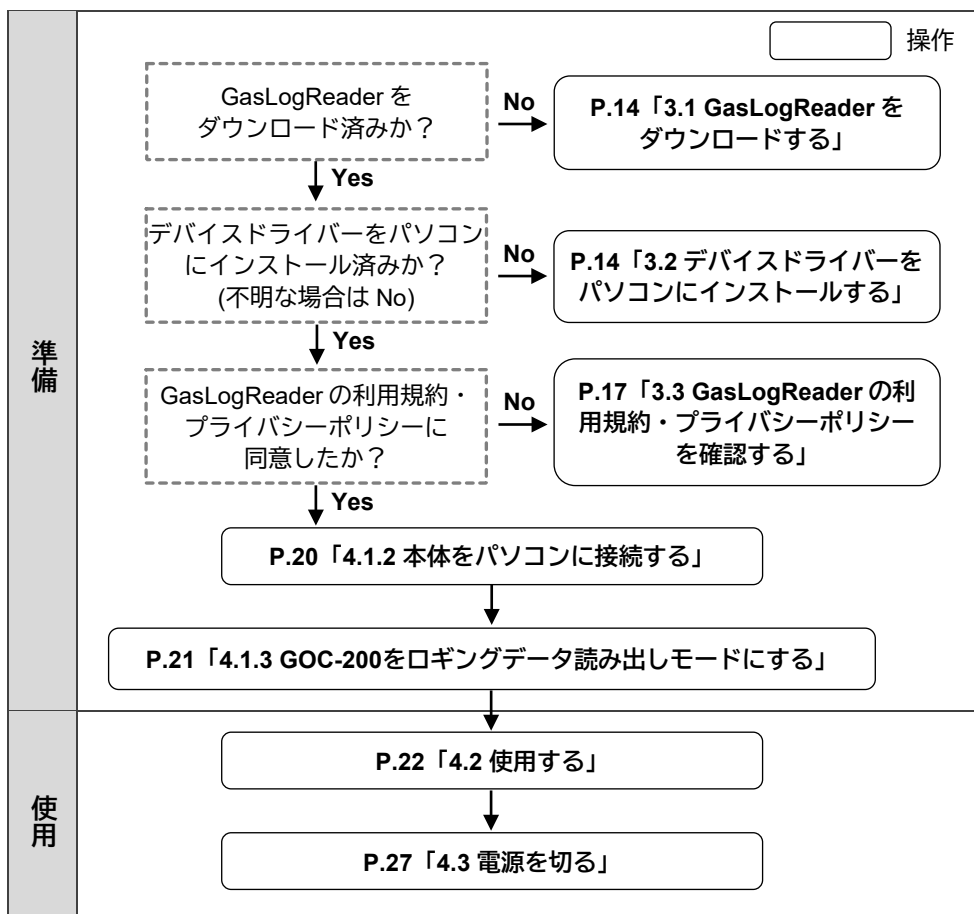
GasLogReader が起動します。右上の「×」を押して閉じてください。



# 4 使用方法

## 4.1 使用前の準備

### 4.1.1 準備から使用への流れ



警告

- GOC-200 はロギングデータ読み出しモードで使用しない  
ガス濃度の測定ができないことによる酸素欠乏症事故の原因  
・ロギングデータ読み出しモードでは、ガス濃度の監視はできません。本製品でのロギングデータ読み取り終了後、GOC-200 の電源を切ってください。  
(→P.27 「4.3 電源を切る」)  
次に電源を入れると通常モードで動作します。

## 4.1.2 本製品をパソコンに接続する

- 1 USB ケーブルを本体の USB2.0 Micro-B コネクタに接続する  
水平に差し込んでください。

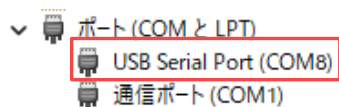


- 2 本体が接続された USB ケーブルをパソコンに接続する  
パソコンの USB ポートに水平に差し込んでください。



パソコン接続の一例

- 3 パソコンでデバイスマネージャーを開いて、接続されていることを確認する  
右のように「USB Serial Port」という名前のポートを認識していることを確認してください。





### ポイント

- デバイスマネージャーはパソコンのコントロールパネルから確認できます。

### ポイント

- USB ケーブルは接続機器の USB コネクタに直接接続してください。USB ハブや USB 延長ケーブルを使用すると正しく動作しない場合があります。

## 4.1.3 GOC-200をロギングデータ読み出しモードにする


1 GOC-200の電源が切れた状態から、 を押しながら  を押

し、 を離す

ロギングデータ読み出しモードが起動し、「Stb(スタンバイ)」と表示されます。



### ポイント

- GOC-200の電源が入っている場合は  を長押しして電源を切ってから、上記手順を行ってください。

## 2 GOC-200を本製品の上に置く

本製品と GOC-200は Bluetooth 無線技術を用いてデータを通信します。通信を安定させるために、本製品の上に GOC-200を置いた状態でロギングデータの読み取りを行ってください。

### ポイント

- 本製品の表と裏のどちらに GOC-200を置いても問題なく通信が可能です。

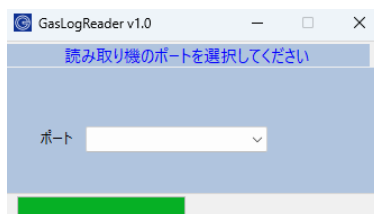


## 4.2 使用する

### 4.2.1 ログインデータを読み取る

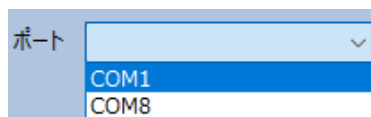
#### 1 GasLogReader を起動する

本製品を接続したパソコンで GasLogReader.exe を起動してください。起動すると右のような画面が表示されます。



#### 2 ポートを選択する

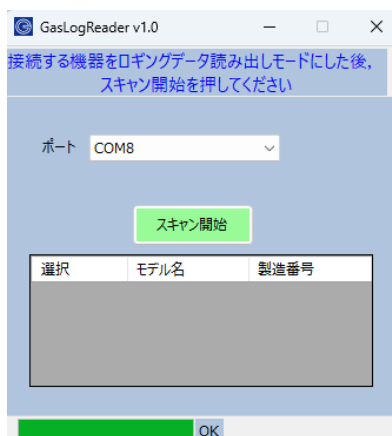
ドロップダウンリストから読み取り機のポートを選択してください。正しく選択されると右のような画面が表示され、下部に **OK** と表示されます。



**ポイント**

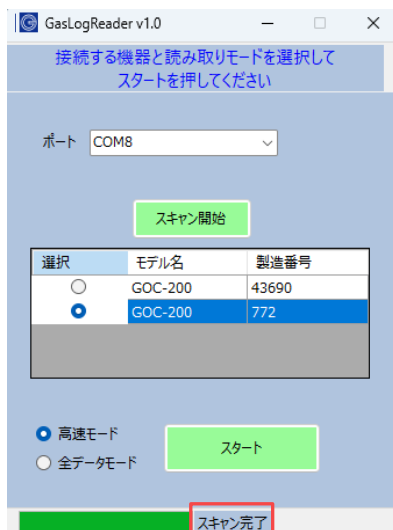
- ▼  ポート (COM と LPT)
  -  **USB Serial Port (COM8)**
  -  通信ポート (COM1)

● P.20 「4.1.2 本製品をパソコンに接続する」で確認した USB Serial Port と同じポートを選択してください。



### 3 スキャン開始 を押してスキャンを開始する

下部の表示が **スキャン中...** → **スキャン完了** となり、周囲にあるロギングデータ読み出しモードのGOC-200が表示されます。右のような画面が表示されます。



### 4 機器を選択する

ロギングデータの読み取りをしたい機器を選択してください。

選択	モデル名	製造番号
<input type="radio"/>	GOC-200	43690
<input checked="" type="radio"/>	GOC-200	772

#### ポイント

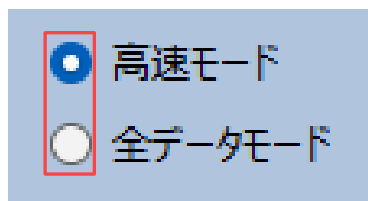
- 通信可能なロギングデータ読み出しモードのGOC-200がすべて表示されますが、選択ができる機器は1台までです。選択していない機器も読み取りをする場合は、選択した機器のロギングデータ読み取り終了後に別の機器を選択して、この手順以降を行ってください。

### 5 読み取りモードを選択する

読み取りモードを選択してください。

#### ポイント

- 「高速モード」(通常): ログ抽出期間のみのデータ取り出し  
「全データモード」: すべての期間のデータの取り出し  
読み取りモードについての詳細は、P.11 「2.3.3 読み取りモード」を参照してください。



## 6 スタート を押して読み取りを スタートする

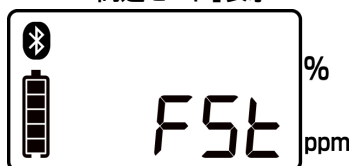
- 1 接続中... と下部に表示された後、GOC-200から「ピッ」と音が鳴り、ロギングデータの送信が始まります。下部の表示が **ロギングデータ受信...** となり、右のような画面が表示されます。



### ポイント

- 右図のように、読み取りモードにより送信中のGOC-200の表示が変わります。
- 読み取りにかかる時間は以下の通りです。  
高速モード: 1秒~1分程度  
全データモード: 1分程度
- ロギングデータの送信中に送信を中断したい場合は、送信中にGOC-200の **電源** を押してください。

### 「高速モード」表示

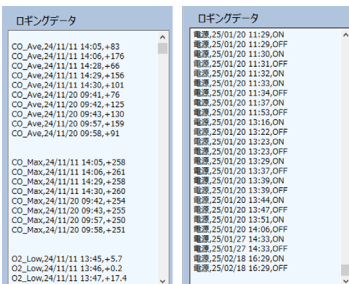


### 「全データモード」



- 2 ロギングデータの送信が終わるとGOC-200から「ピッ」と音が鳴り、表示が右ようになります。

- 3 GasLogReader に読み取りの結果が表示され、下部の表示 **受信完了** となります。結果はスクロールして確認することができます。



濃度データ(左)と電源 入切のデータ(左)



## ポイント

- 読み取り終了後に再度読み取りをする場合は、**スタート** を押してください。
- ロギングデータ読み取り完了後は次のような結果が表示されます。

表示	説明
型式	型式名を表示します。
製造番号	製造番号を表示します。
記録条件	それぞれのデータの記録条件を表示します。
ログ抽出期間	測定値を監視していた期間を表示します。 (時間が確認できる期間)
CO_Ave	一酸化炭素濃度の1分間平均値と記録した時間を表示します。 50ppm 以上の場合のみ記録します。 条件を満たすデータが無い場合は表示されません。
CO_MAX	一酸化炭素濃度の1分間最大値と記録した時間を表示します。 100ppm 以上の場合のみ記録します。 条件を満たすデータが無い場合は表示されません。
O2_High または O2_Low	酸素濃度の1分間最大値または酸素濃度の1分間最小値と記録した時間 を表示します。 最大値:23.0%以上の場合のみ記録します。 最小値:19.5%以下の場合のみ記録します。 条件を満たすデータが無い場合は表示されません。
CO_ALL	一酸化炭素濃度の1分間平均値と記録した時間を表示します。 濃度にかかわらず全データを記録します。 (データ数 2040 個まで)
O2_ALL	酸素濃度の1分間平均値と記録した時間を表示します。 濃度にかかわらず全データを記録します。 (データ数 2040 個まで)
電源	通常モードの電源を入れた時間と切った時間を表示します。 データが無い場合は表示されません。

## ポイント

- ロギングデータは読み取りを行っても消去されません。何度でも読み取り可能です。
- GOC-200を通常モードで使用し続けると、新しくロギングデータが上書きされ、古いデータが消去されます。

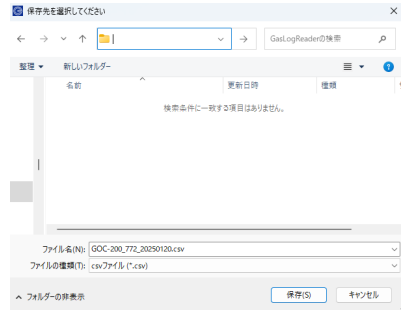
## 4.2.2 ロギングデータを保存する

### 1 csvファイル出力 を押す

右のように保存画面が表示されます。

#### ポイント

- 正常にロギングデータの送信が完了したときのみ保存ができます。



### 2 保存する

#### 1 任意の保存先を指定する

保存するフォルダを選択してください。初期設定では、GasLogReaderがあるフォルダが指定されています。

#### 2 任意のファイル名を付ける

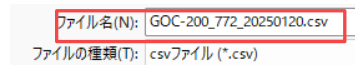
あらかじめ「GOC-200\_[製造番号]\_[日付].csv」が入力されています。必要に応じてお好きなファイル名に変更できます。

#### 3 「保存」を押す

ファイルが保存され保存完了のメッセージが表示されます。

#### 4 「OK」を押す

メッセージボックスの「OK」を押してください。



保存完了

保存が完了しました

OK

#### ポイント

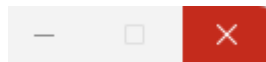
- 保存されたファイルを開くと右図のように表示されます。

	A	B	C	D
1	型式: GOC-200			
2	製造番号: 772			
3	CO_Ave 記録条件: 50ppm以上			
4	CO_Max 記録条件: 100ppm以上			
5	O2_Low 記録条件: 19.5%以下			
6	O2_High 記録条件: 23.0%以上			
7	CO_Ave_All 記録条件: 最新の2040データ			
8	O2_Ave_All 記録条件: 最新の2040データ			
9	ログ抽出期間: 24/11/06 15:50 ~ 25/02/18 16:30			
10				
11	CO_Ave	2024/11/11 14:04	83	
12	CO_Ave	2024/11/11 14:05	176	
13	CO_Ave	2024/11/11 14:27	66	
14	CO_Ave	2024/11/11 14:28	156	
15	CO_Ave	2024/11/11 14:29	101	
16	CO_Ave	2024/11/20 9:40	76	
17	CO_Ave	2024/11/20 9:41	125	
18	CO_Ave	2024/11/20 9:42	130	
19	CO_Ave	2024/11/20 9:56	159	
20	CO_Ave	2024/11/20 9:57	91	

## 4.3 電源を切る

### 1 GasLogReader を終了する

ウィンドウ右上の「×」をクリックします。



### 2 GOC-200の電源を押す

ブザーが鳴り、電源が切れます。



警告

- **GOC-200 はロギングデータ読み出しモードで使用しない**  
ガス濃度の測定ができないことによる酸素欠乏症事故の原因
- ・ロギングデータ読み出しモードでは、ガス濃度の監視はできません。本製品でのロギングデータ読み取り終了後、GOC-200の電源を切ってください。次に電源を入れると通常モードで動作します。

## 5 メンテナンス

### 5.1 お手入れ

---

本製品が汚れたときは、乾いた布でやさしく拭いてください。

#### お願い

- アルコールなどの有機溶剤を使用して洗浄しないでください。
- 水に浸けて洗浄しないでください。

## 6 故障かな？と思ったら

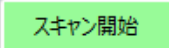
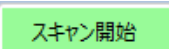
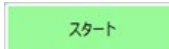
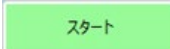
異常などを、GasLogReaderのエラーメッセージによってお知らせします。  
故障かな？と思われたときは、修理に出される前に、下表をご確認ください。

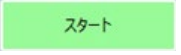
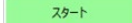
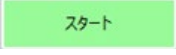
### 6.1 こんなときは

現象	原因・意味 → 処置
パソコンが本製品を認識しない	デバイスドライバーをインストールしていない ➡デバイスドライバーをインストールしてください。（→P.14「3.2 デバイスドライバーをパソコンにインストールする」）
	USB ケーブルの接続不良 ➡再度接続をやり直してください。（→P.20「4.1.2 本製品をパソコンに接続する」） USB ハブや USB 延長ケーブルを使用している場合、USB ケーブルは接続機器の USB コネクタに直接接続してください。
	USB ケーブルの劣化 ➡USB ケーブルの交換を最寄りの弊社営業所または販売店に依頼してください。

## 6.2 エラーメッセージ

- GasLogReader のエラーメッセージは画面上部に赤色で表示されます。(P.12 「2.3.4 ロギングデータ読み取りソフト GasLogReader」を参照)

動作	原因・意味 → 処置
●表示：読み取り機を USB ポートに接続してください	製品が PC に接続されていません。 ➡本製品をパソコンに接続してください。(→P.20 「4.1.2 本製品をパソコンに接続する」)
●表示： 読み取り機通信エラー 読み取り機を接続しなおしてから、再度ポートを選択してください	選択したポートが間違っている、または他のソフトで使われているか、製品が接続されていません。 ➡本製品を接続しなおしてから、もう一度ポートを選択してください。(→P.20 「4.1.2 本製品をパソコンに接続する」)
●表示：有効な機器が見つかりませんでした 接続する機器をロギングデータ読み出しモードにした後、スキャン開始を押してください	ロギングデータ読み出しモードになっている GOC-200が見つかりませんでした。 ➡GOC-200をロギングデータ読み出しモードにしてから再度  を押してください。 (→P.21 「4.1.3 GOC-200をロギングデータ読み出しモードにする」)
●表示： スキャン失敗 再度スキャン開始するか、読み取り機を接続しなおしてください	スキャンを開始しましたが失敗しました ➡再度  を押してください。 ➡本製品を接続しなおしてから、もう一度ポートを選択してください。(→P.20 「4.1.2 本製品をパソコンに接続する」)
●表示：選択した機器と接続できませんでした 選択した機器がロギングデータ読み出しモードになっていることを確認して、再度読み取りをスタートしてください	選択した機器に接続を試みましたが、接続できませんでした。 ➡GOC-200をロギングデータ読み出しモードにしてから再度  を押してください。 (→P.21 「4.1.3 GOC-200をロギングデータ読み出しモードにする」)
●表示：ログ情報が正しく読み取れませんでした 再度読み取りをスタートしてください	ロギングデータの情報部分が正しい形式で送られてきませんでした。 ➡  を押して再度読み取りをしてください。

<p>●表示：データ数が一致しませんでした 再度読み取りをスタートしてください</p>	<p>ロギングデータの情報に記録されているデータ数と、実際のロギングデータのデータ数が一致しませんでした。 ➡  を押して再度読み取りをしてください。</p>
<p>●表示：読み取りましたが、データはありませんでした</p>	<p>ロギングデータが1つも記録されていませんでした。</p>
<p>●表示：ロギングデータの受信に失敗しました 選択した機器がロギングデータ読み出しモードになっていることを確認して、再度読み取りをスタートしてください</p>	<p>ロギングデータの受信中に <b>GOC-200</b>が遠くに離れる、電源が切れる、Wi-Fi、電子レンジによる電波障害などの原因で、通信ができなくなりました。 ➡GOC-200がロギングデータ読み出しモードであることを確認し、本製品の上に置いてから、再度  を押してください。 (→P.21「4.1.3 GOC-200をロギングデータ読み出しモードにする」)</p>
<p>●表示： 受信が中断されました 再度読み取りを行う場合はスタートを押してください</p>	<p>ロギングデータの受信中に <b>GOC-200</b>で送信が中断されました。 ➡再度読み取りを行う場合は  を押してください。</p>
<p>●表示：読み取り機が切断されました 再度接続してポートを選択してください</p>	<p>本製品が <b>PC</b> から切断されました。 ➡再度本製品をパソコンに接続し、ポート選択してください。(→P.20「4.1.2 本製品をパソコンに接続する」)</p>

# 7 仕様

## 7.1 仕様

名称	ロギングデータ読み取り装置
型式	GOC200-70
通信方式	Bluetooth® v5.1※
対応ガス検知器	装着形酸素・一酸化炭素検知警報器 GOC-200
使用環境	温度：0～40℃ 相対湿度：30～90%RH（結露無きこと）
外形寸法	69mm（幅）×115mm（奥行き）×19.5mm（高さ）
重量	約85g
電源	USB ポートから供給
ソフトウェア動作環境	Windows 10, 11
標準付属品	USB ケーブル（A-microB タイプ）、取扱説明書

\*仕様や外観は、性能向上のため、予告無しに変更することがあります。

※Bluetooth®は Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。株式会社ガステックは使用許諾の下で使用しています。



## 8 アフターサービスと保証書

P.29「6 故障かな?と思ったら」の内容を確認後、修理が必要な場合はお買い上げになった販売店または最寄の弊社営業所に以下の事柄を添えて、ご依頼ください。

- 製品名称
- 型式
- 製造番号
- お勤め先住所
- お勤め先名
- 所属（部署等）
- お名前
- 電話番号
- ご購入販売店
- ご購入年月日

その他アフターサービスに関するお問い合わせにつきましては下記にお問い合わせください。

株式会社ジーセルビス  
神奈川県綾瀬市深谷中8-8-6  
電話：0467-79-3919 FAX：0467-70-6609

# 保証書

## 保証規定

1. 株式会社ガステックは、保証期間内に本製品を正しく使用し発生した不具合は無償にて、当該製品の修理または交換することを保証いたします。
2. 本保証は、製品単体を対象といたします。
3. 本保証は日本国内においてのみ有効といたします。  
お買い上げ製品を海外へ間接輸出される場合、輸出規制物資の該非判定書発行をもって、本規定の適用を除外し製品に関するすべての責任は、輸出元に帰属するものとします。
4. 保証期間  
お買い上げ製品の保証期間は、ご購入日より1年間です（有効期限、部品交換等の別途記載あるものを除きます）。
5. 保証範囲  
次に示す場合には、保証期間内であっても、保証対象外（有償修理）となります。
  - 5-1 製品仕様外（温湿度、その他製品に有害な環境）にて使用した場合。
  - 5-2 修理依頼に際し、本保証書が提示できない場合、またはユーザー登録が無い場合。
  - 5-3 保証書にご購入販売店名および、ご購入年月日の記載が無い場合、または字句が書き替えられた場合。  
なお、ご購入年月日の記載が無い場合に、本製品の納品書または納品書コピーを代わりにいたします。
  - 5-4 取扱説明書、製品本体のラベル等に記載の警告、注意事項に反する取り扱い、あるいは使用中の落下、衝撃等に起因する故障または損傷。
  - 5-5 付属治具や本製品のご使用上の誤り、メンテナンス不足、あるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
  - 5-6 ガステックまたはガステックが認定した代理店以外から有償・無償問わず譲受された本製品を使用した場合。
  - 5-7 火災、地震、風水害、塩害、落雷、その他天変地異、あるいは使用電源等、外部要因の異常に起因する故障または損傷。
  - 5-8 お客様のご使用環境に起因し生じた部品の消耗による性能低下や故障、部品の交換不備に起因する故障または損傷。
  - 5-9 過度な要求条件のもとで使用やサービスを取り扱われた場合。
6. 製品ごとの保証範囲  
製品ごとに定められた弊社基準にて出荷時の外観・各性能
7. 責任の制限  
製品または製品の使用から生じた、下記に示す損害及び損失、及び第三者または第三者のためになすお客様からの請求への対応を含め、製造物責任法などの強行法規を除く、損害賠償責任その他いかなる責任も負わないものとします。
  - ・逸失利益、その他の間接損害を含む損害
  - ・経済的損失、運賃、諸経費等の損失

## 8.その他

- 8-1 保証規定は予告なく改定できるものとします。
- 8-2 弊社製品およびサービスをご購入またはご利用いただくことで、品質保証に関する基本的方針の内容にご同意いただけたものとみなしてお取り扱いいたします。
- 8-3 お買い上げ製品の取扱説明書または保証書に改定前の保証規定が添付される場合は、弊社ホームページに掲載された保証規定を最新のものとしてお取り扱いいたします。  
なお、弊社ホームページへの掲載をもってお知らせいたします。

製品名称	ロギングデータ読み取り装置
型式	GOC200-70
製造番号	
お勤め先住所	
お勤め先名	
所属（部署等）	
お名前	
電話番号	
ご購入販売店	
ご購入年月日	

## 株式会社ガステック

営業本部： 〒252-1195 神奈川県綾瀬市深谷中8-8-6

電話：0467 (79) 3911

FAX：0467 (79) 3979

西日本営業所： 〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14 新大阪グランドビル

電話：06 (6396) 1041

FAX：06 (6396) 1043

九州営業所： 〒812-0066 福岡市東区二又瀬11-9 パークサイドスクエア

電話：092 (292) 1414

FAX：092 (292) 1424

ホームページアドレス：<https://www.gastec.co.jp/>

メールでのお問い合わせ：[webadmin@gastec.co.jp](mailto:webadmin@gastec.co.jp)